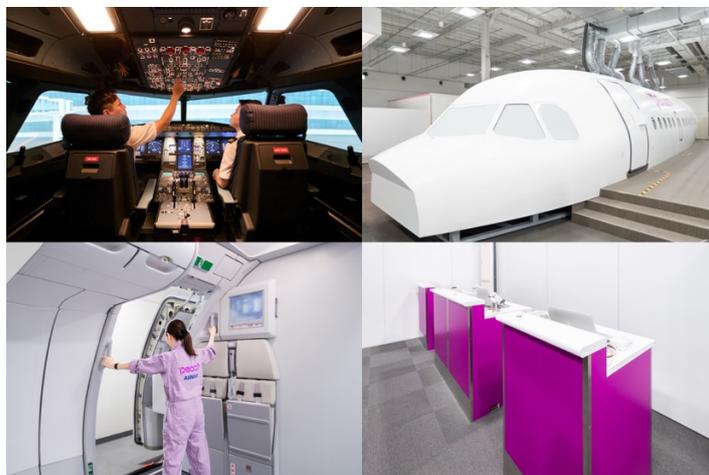


2025年7月31日  
Peach Aviation 株式会社

**関西初の複合訓練施設を開設！**  
**その名も「MOMO TRAINING LAB(通称:モモトレ)」**  
**～運航の安全性・サービス品質向上と安定的な人材育成基盤を強化～**

- ・関西初の複合訓練施設を関西空港内に開設
- ・運航の安全性と品質とサービス品質の向上
- ・より計画的かつ安定的な訓練体制を構築し人材育成を強化

Peach Aviation 株式会社(以下: Peach、代表取締役 CEO: 大橋 一成)は、関西で初めてとなる複合訓練施設「MOMO TRAINING LAB(モモトレーニングラボ、以下:モモトレ)」を関西空港第2ターミナル内に開設しました。



モモトレは、機長養成のための教育・研修で活用するエアバス A320 型機の FTD(Flight Training Device、飛行訓練装置)をはじめ、客室乗務員が訓練などに活用する、実機の客室部分を移設した客室モックアップ、ドアトレーナー、緊急脱出用スライドや空港カウンターを完備した複合訓練施設で座学などのための教室も設置しています。

モモトレには、運航乗務員、客室乗務員、地上係員など、航空運航を支える職種の人材育成を目的に世界最新レベルの設備を導入しました。これにより、航空機の実機に近い環境での研修や教育が可能となり柔軟で効率的な教育・訓練体制が構築できます。なお、エアラインエンジニア(整備技術職)の国家資格取得に向けた訓練や試験が実施できる機能の追加も調整中です。

Peach は「モモトレ」の開設を通じて「愛あるフライトを、すべての人に。」のビジョンのもと、安全とサービス品質を支えるための人材育成を行い、経営の基盤である安全の堅持とさらなるサービス・品質の向上に努めてまいります。

<代表取締役 CEO 大橋一成のコメント>

この度、関西で初めてとなる悲願の自社施設である、複合訓練施設を開設できたことを大変光栄に思います。「モモトレ」は、Peach のさらなる成長を支える礎となり「愛あるフライトを体験・訓練できる複合訓練施設」として、人材育成強化をするとともに、トータル品質向上の中核を担います。きめ細やかな訓練を通じ、Peach の運航品質とサービス品質の向上に努め、安全運航を第一に、お客さまに安心と最高の体験をお届けいたします。

「モモトレ」の詳細につきましては、以下をご参照ください。

### <MOMO TRAINING LAB(通称:モモトレ)>

【場所】 大阪府泉南郡田尻町泉州空港中 11 番地 関西空港第 2 ターミナル

【施設面積】 約 751m<sup>2</sup>

#### 【主な設備概要】

職種	設備	概要
運航乗務員	・FTD*(飛行訓練装置) *Flight Training Device	機長養成のための教育・研修で活用。導入した FTD は一般的な Open Display とは異なり、Collimated Display を採用している。これにより、よりリアリティーの高い運航環境が再現され、質の高い教育・研修を実現。
客室乗務員	・客室モックアップ ・ドアトレーナー ・緊急脱出用スライド	客室乗務員の資格取得訓練や資格維持訓練などにおいて安全保安業務や緊急事態発生時の対応、機内サービスなどを実機に近いリアルな環境で実習形式の模擬訓練教育を実施することにより、安全およびサービスの品質の向上を実現。
地上係員	・空港カウンター ・UD*スロープ *ユニバーサルデザイン	実物の空港カウンターに近い環境で、地上係員の養成訓練や実際の接客状況を想定した訓練を実施。
全て	・教室	座学や振り返りなどに活用。

Peach について ([www.flypeach.com](http://www.flypeach.com))

Peach は新千歳、成田、中部、関西、福岡、那覇の 6 空港を拠点とし、36 機の航空機で、国内線 25 路線、国際線 15 路線に就航しています。また、2025 年 4 月 10 日より、大阪(関西)、名古屋(中部)ーソウル(金浦)線に就航し、国際線ネットワークがさらに充実します。Peach は引き続き、安全を最優先に基本品質を追求し、より多くのお客さまに愛される航空会社を目指してまいります。